

母子保健と児童福祉・子育て応援アプリ・効果的な情報発信を学びました

福祉民生常任委員会 委員長 松本 次男

令和6年5月22日から24日の日程で、山形県寒河江市・宮城県多賀城市・埼玉県蕨市を視察しました。

寒河江市では、「こども家庭センター」を設置し、母子保健と児童福祉の両機能の一体的な運営を通して、子育てに困難を抱える家庭から虐待への予防的な対応まで包括的な支援を切れ目なく提供しています。

多賀城市では、乳幼児健診や予防接種のスケジューラー機能、子どもの成長が記録できる母子健康手帳機能などを備えた子育て応援



多賀城市

アプリ「たがすく」で子育て支援情報を配信し、育児の負担軽減を図っています。

蕨市では、地域貢献活動団体と行政の協働で動画を作成し、子育て情報や市の取り組みなど映像を通して紹介しています。



寒河江市
CLAPPIN SAGAE



蕨市

官民連携のまちづくり・中小企業振興・観光振興を学びました

経済建設常任委員会 委員長 小川 剛

経済建設常任委員会は、令和6年5月13日から15日迄の日程で、福井県越前市で「北陸新幹線越前たけふ駅周辺での官民連携PPPプロジェクト」を、京都府長岡京市で「中小企業振興基本条例について」、京都府向日市で「向日市観光振興と古墳を活用した観光、竹の径について」の行政視察を行いました。

越前市は、新しい新幹線駅「越前たけふ駅」が開業し、駅周辺まちづくりを進めています。



越前たけふ駅



向日市竹の径



長岡京市

民間事業者と周辺開発を進めた結果、令和8年に竣工予定の民間企業の研究開発センターが決定し、今後はホテルの誘致を目指すなど駅前整備で新たな街づくりを進めています。観光客の増加を目指す施策や新たな移住者の呼び込み、定住者増の取り組みを学びました。他2市も充実した有意義な視察研修となりました。

安中市議会のホームページでは行政視察報告書を公開しています。

視察報告の詳細はこちら→

